

街路整備事業

アナ： 「市長が語る 2016 三島」第12回の今日は、「街路整備事業」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： まず、谷田幸原線はどのような道路でしょうか。

市長： 谷田幸原線は、三島市、沼津市、長泉町、清水町間をスムーズに移動するための幹線道路の一つです。国道1号の錦田一里塚から、かわせみトンネルを抜け、壺町田キミサワ前までの2, 424mが開通しています。

アナ： 国道1号から、壺町田キミサワ前まで一直線で抜けることができるようになり、便利になりましたね。また、花街道やポケットパークの季節の花を楽しみながらトンネルを抜けると富士山が見え、眺望がすばらしいですね。

市長： ありがとうございます。周辺にお住まいの方は、トンネルができたことで、迂回する必要がなくなりましたので、とても便利になったのではないのでしょうか。

アナ： 谷田幸原線の、今後の予定を教えてくださいませんか。

市長： 壺町田キミサワ前から市道幸原富士ビレッジ線までの402mの整備を進めているところです。なお、平成28年度は、そのうちの約130mの区間についての道路改良工事を行う予定としています。

また、静岡県にお願ひをして、長泉町の池田柵線から県道三島裾野線までの312mの整備も同時に行っておりまして、残り区間1, 236mを両側から整備している状況です。

アナ： 全区間が開通すると、どのような効果が期待できますか。

市長： 谷田幸原線は、長泉町の池田柵線や三島駅北口線と接続する道路ですので、街中を通過する車両を迂回させることや、街中の交通渋滞の緩和を図ることができます。

アナ： 完成したら、とても便利になりますね。

先程のお話しにもありましたが、三島駅北口の道路整備も進んでいるようですね。

市長： はい。三島駅北口へのアクセス道路として整備を進めている三島駅北口線という路線がありまして、この道路は、三島駅と長泉町の県立がんセンターを繋ぐ、重要な路線です。

三島駅北口から長泉町の池田柵線までの320mの区間の整備を優先的に進めてまいりました結果、平成28年3月20日に開通することができました。

開通にあたりましては、道路用地として貴重な用地をご提供いただきました地権者の皆様や、ご協力をいただいた地元住民の皆様に、あらためて心より感謝申し上げます。

アナ： 開通後は、三島駅北口から長泉町の池田終線まで、車で走れるようになり、便利になりましたね。

市長： **そうですね。車が便利になるばかりではなく、両側に4.5mの歩道も整備されましたので、大変歩きやすいですよ。**

アナ： 歩行者や障害のある方にも優しい道路が出来ますね。

次に、下土狩文教線はどのような道路でしょうか。

市長： **この路線は長泉町の下土狩駅から県道三島裾野線までを結ぶ幹線道路で、三島駅へのアクセス向上を目的に三島駅北口交差点から県道三島裾野線までの574mの区間について整備を進めています。**

アナ： 簡易裁判所の辺りは、通勤、通学など歩行者が多いですが、大分広く、歩きやすくなったような気がします。

市長： **以前は歩道が1m程の幅でしたが、5.5mに広がりましたので、お年寄りや学生も歩きやすい、安全な歩道になりました。**

現在は、三島駅北口交差点から簡易裁判所までの道路工事を進めていまして、平成27年度からは、簡易裁判所から東側の道路用地の取得にも着手しました。

アナ： 残りの区間を含めて、早く整備されるとさらに便利になりますね。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： **ありがとうございました。**